

● 「情報Ⅱ」履修に向けた基礎学力の定着

- 情報Ⅱの履修に向けた基礎知識として、「情報Ⅰ」の学習内容を電子書籍+デジタルノートで確実に習得 する

	項目	個数	単価	小計(円)
1	オールインワンアプリClassPad.net(情報3コンテンツパック) 基本機能(デジタルノート、数学ツール、授業支援)と合わせ下記コンテンツを含む <コンテンツ内訳> <ul style="list-style-type: none"> ● 電子書籍『高等学校 情報Ⅰ 重要キーワード736』 ● 電子書籍『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本』 ● 電子書籍『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる問題集』 	200	2,200	440,000
2	ClassPad.net 教員向け導入時研修(講師1名・対面・交通費別途)	2	55,000	110,000
3	ClassPad.net 教員向けフォローアップ研修(講師1名・オンライン)	2	55,000	110,000
4	ClassPad.net 管理者向け初期登録作業補助(要員1名・対面・交通費別途)	1	110,000	110,000
5	【オプション】電子書籍『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本』を配置したデジタルノート作成および先生アカウントへの設定作業	1	110,000	110,000
				合計 880,000

※1学年あたりの生徒数200名、教員数30名とした、1学年あたりの導入金額として試算(税込)。詳しくはお問い合わせください。
 ※ClassPad.netの情報3コンテンツは1年ライセンスの価格となります。また、基本機能は翌年度以降も無償でお使いいただけます。

できること

- 電子書籍を活用して「情報Ⅰ」の知識を確実に習得できる
- 『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本』全32単元をClassPad.netのデジタルノートにプリセットして提供可能(有料オプション)
 デジタルノート上に電子書籍のページを配置し、関連するwebサイトやコンテンツへのリンクも設定して提供するため、生徒の自学自習をサポートできる
- 教師が授業支援機能を活用することで、各単元に設定されている課題のディスカッション(グループワーク)や送受信も容易となる
- データ分析が必要な単元については、数学ツールを用いて実際にハンズオンで分析できる
- 工業・商業系の高校における情報Ⅰ代替科目において、情報Ⅰの内容を把握するために活用できる

留意点

- クラウドアプリであるため、インターネット環境が必須
- 全ての機能を使うためにはPC環境が必要
 (電子書籍と数学ツールはスマートフォンからも利用可能)

お問い合わせ:

<https://casio.link/3ZE1u81>

※お問い合わせ内容に、DXハイスクールのプランについての問い合わせである旨、明記頂けますようお願いいたします。



オンライン辞書・電子書籍

Online Dictionary

カシオの電子辞書“EX-word”から厳選した辞書・参考書をご利用いただけます。
信頼できる辞書の活用で、学習の土台となる情報の正確性を担保することができます。

※オンライン辞書のコンテンツご利用は有料となります。

厳選した
辞書・参考書を
利用可能



情報・数学のコンテンツ・ツールも
一体となったオールインワンアプリ



学習ツール

Educational Tools

グラフや図形を視覚的に理解する事で知識の定着を促進する「ClassPad Math」や、
英文を解析する「enHack」、発音判定・矯正指導が可能な「プロンテストコール」など
学習に役立つツールを搭載しています。



[詳細情報はこちら](#)

デジタルノート

Digital Notebook

紙のノートと変わらない操作感を実現し
多彩なふせん機能を用いて、自由自在に思考をまとめ、表現できます。
協働学習や探究学習にも活躍します。

ノートを
事前で作って
板書時間を
削減



端末1つで
全教科のノートを
管理

授業支援

Classroom Assistance

課題の配布・回収・管理・添削・返却の時間を大幅削減。
双方向授業がスムーズで探究学習や協働学習にも活躍します。

双方向授業に活躍するコミュニケーションツール

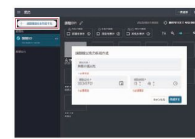
提出物一覧表示

提出状況や生徒の理解度を確認



提出期限の設定

課題の提出期限の設定が可能
管理の負担を減らし、生徒の提出忘れを防止



添削・返却

提出物を添削して、簡単に返却
紙のノートよりもスムーズなやり取りを実現



送受信履歴

送受信の履歴に、送信相手と取得状況の一覧が表示され
生徒の進捗を一目で確認



数学 ClassPad Math

カシオの関数電卓のノウハウを詰め込んだ高精度な計算機能を搭載
簡単操作でグラフを描画したり、図形を動かしたりでき
生徒の視覚的理解が深化

数式入力

PCで入力しにくい数式も簡単に
入力・表示



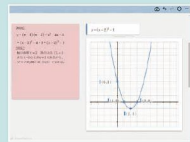
計算機能

四則演算だけでなく
三角関数や微積分も可能



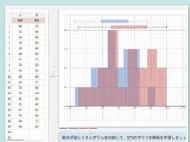
グラフ機能

数式のグラフ描画や交点
接線の計算



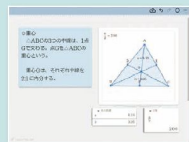
統計機能

散布図、箱ひげ図などの
描画や回帰計算



幾何機能

角度、面積などを
求めたり図形を
描画したりするこ
が可能





授業でも、自学自習でも活用可能

協働・探究学習

1つのノートを複数人で同時に編集

⇒ 調べ学習やアイデア出しなどグループワークに最適です

生徒間でふせんを送受信

⇒ 生徒同士の教え合い・学び合いを促進します



※先生が設定で許可した場合のみ、生徒同士のやり取りが可能
※先生だけではなく生徒の画面から他のグループの編集画面を閲覧可能



個別学習

課題の配布・回収・管理・添削・返却

⇒ 一連の流れがスムーズになり個別学習の時間を増やせます

⇒ 個別のフィードバックで生徒の理解度や学習意欲が向上します

一斉学習

提出された生徒の解答をスクリーンや電子黒板に投影して共有

⇒ 他の生徒の考えを知り自分の考えを深められます

提出物の一覧表示により生徒の意見を一目で確認

⇒ 発言の少ない生徒の意見も把握することができます



← 高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本【Part1-2】

保管 提出 送受信

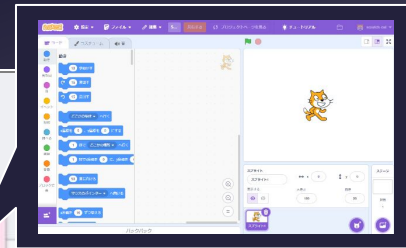
【P12-15】 AIの進化で、将来の仕事がなくなるの!? - AIのしくみを体験しよう

ふせん

テキスト カメラ
リンク ファイル
EX-word Tools

ノートブック編集

テキストボックス 手書き
図形 テンプレート



やってみよう!
Scratch
<https://scratch3.github.io/>

説明してみよう!
(1) AIとは何か説明しなさい

(2) IoTとは何か説明しなさい

(3) AIの発達によってなくなり
そうな業務を1つ挙げ、その理由
を書きなさい。

※ノートの内容はイメージです。変更される可能性があります。

ClassPad.net



高等学校
情報Ⅰ
重要キーワード736
1冊1冊
鎌田高徳、熊野利寿

高等学校
情報Ⅰが1冊で
しっかりわかる本
鎌田高徳、熊野利寿

高等学校
情報Ⅰが1冊で
しっかりわかる
問題集
鎌田高徳、熊野利寿

『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本』全32単元をClassPad.netのデジタルノート上で学習できます。

Webサイトを参照して学習するような場合も、あらかじめ参照先のURLがリンクふせんとして配置されているため、デジタルノートからスムーズに参照先URLに遷移して学習を行うことができます。

ふせん

テキスト カメラ
リンク ファイル
EX-word Tools

ノートブック編集

テキストボックス 手描き
図形 テンプレート

【P120-123】10秒の感覚の傾向をデータ分析してみよう！

PART 4 情報通信ネットワークとデータの活用

5 10秒の感覚の傾向をデータ分析してみよう！ —— 質的データの収集と整理

ここが大事！

- 標準偏差はデータのばらつき具合を表す
- 箱ひげ図はデータのばらつきを見るのに便利

1 知識を整理 人間の10秒の時間感覚は正確なのか？

「おもしろそう！ こういうタイミングゲームのゲームは苦手だけど、やるからには真面目だよ！」

「平均値はよく10.12秒、サトウさんの10秒ピッタリだね。でも、10.1秒と9.9秒しか、10秒ピッタリに近いデータが集まっているのはぼく一人だよな。どちらが10秒の感覚を持っていると言えるのかな。そもそも人間の10秒の感覚って、10秒ピッタリなのかな？」

「よしよし！ 平均値だけでなく、データのばらつき具合も見てみるよ。スズキくんはどちらが10秒付近にデータが集まっているの？」

発見した問題の整理

- 10秒の平均値を見ればサトウさんの10秒ピッタリ。
- 10秒のばらつきを見ればスズキくんが10秒付近にデータを集まっている。

2 10秒の感覚の傾向をデータ分析してみよう！

10秒の感覚の傾向をどう調べたいのかを個人で考えるんだよ。この場合、平均値だけでなくサトウさんが10秒ピッタリだと、データのばらつき具合も標準偏差を求めたら、スズキくんは10秒付近にデータが集まっているの？」

「ぼくの標準偏差は0.23でさ。どう？ どういう意味なんですか？」

「スズキくんの場合は、スズキくんの平均値（10.12秒）から標準偏差の0.23を引いた9.89秒と、平均値に0.23を足した10.35秒の間にデータのデータがあることだよ。」

「それなら私は、9.2秒から10.9秒の間にデータのデータがあるんだよ。」

「数学の授業でも出てくるけど、データのばらつきを比較するときは、箱ひげ図というグラフを使うと便利だから、作ってみよう！ データの値を小さい順に並べたときに、4等分する位置の値を箱ひげ図の値とするんだよ。スズキくんのデータを小さい順に並べ、データの4等分する位置の値が第1四分位数、50%の区切りが第2四分位数（中央値）、75%の区切りが第3四分位数となり、グラフ化する下の箱ひげ図になるんだよ。」

3 箱ひげ図を作成しよう

「さあ、さあ！ クラスのみんなのデータを集め、箱ひげ図を作成しよう！」

箱ひげ図の作成手順

- データを小さい順に並べかえよう
- データを4等分し、各データの真ん中の値を求めよう
- 箱ひげ図を作成しよう

4 確認してみよう！ クラスのみんなのデータを集め、箱ひげ図を作成しよう

箱ひげ図の読み方

「さあ、さあ！ クラスのみんなのデータを集め、箱ひげ図を作成しよう！」

「さあ、さあ！ クラスのみんなのデータを集め、箱ひげ図を作成しよう！」

確認してみよう！
(1) 中央値と標準偏差とは何か、それぞれ説明しなさい。

(2) データの値が他のものと比べて大きく異なる値を何というか。

(3) 10、10、10.6、9.8、10.1、10.2、9.9、10.2、9.8、9.4の箱ひげ図を描きなさい。

※ノートの内容はイメージです。変更される可能性があります。

実務的 情報Ⅰ 重要キーワード736

高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本

高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる問題集

『高校の情報Ⅰが1冊でしっかりわかる本』全32単元をClassPad.netのデジタルノート上で学習できます。

データ分析を行うような単元では、ClassPad.netの数学ツール機能を活用し、実際に分析を行うことができます。

ご興味がありましたら、以下からお問い合わせください。

- 企業名 カシオ計算機株式会社
- ホームページ <https://classpad.net/jp/school/>
- お問い合わせフォーム <https://casio.link/3ZE1u81>

CASIO



「お問い合わせ内容詳細」に、DXハイスクールのプランに関するお問い合わせである旨を明記の上、お問い合わせ頂けますようお願いいたします。

